

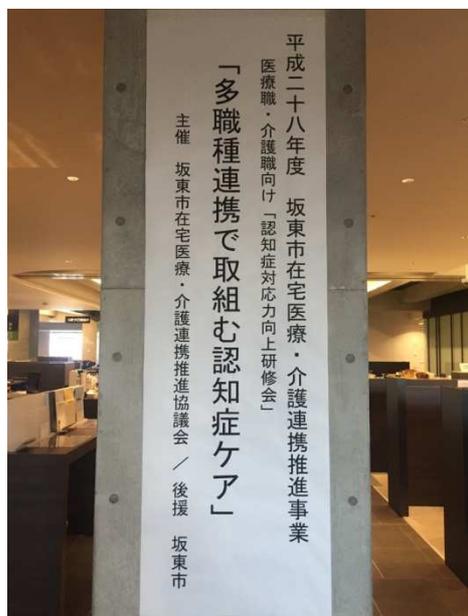
## 医療・介護職向け「認知症対応力向上研修会」を行いました！

2017年2月26日、ホスピタル坂東のチーム活動である「医療連携プロジェクト」の一環として、坂東市役所において地域の医療職や介護職の方々を対象に認知症対応における研修会を行いました。主催・坂東市在宅医療・介護連携推進協議会、後援・坂東市として、当日は70名を超える坂東地区の医療・介護関係者に参加いただきました。

講演ではホスピタル坂東・副院長久永医師より『認知症臨床における基本事項』と題し、認知症の特徴や留意点、現状の課題、具体的症例まで幅広く講演をいただきました。第2部ではグループワークを行い、参加者がチームに分かれて、具体的症例についての分析、アプローチ、ケアについてチームディスカッションと発表を行い、講師の久永副院長交えて、熱い議論がなされました。当日は日曜日午後にもかかわらず、多くの方にご参加いただき、あらためて御礼申し上げます。

清風会グループ（ホスピタル坂東・医療法人清風会）では地域の医療・介護・福祉に貢献すべく、今回のような医療・介護職向け講演会のほか、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ精神保健福祉士などによる病気や健康増進の啓発、啓蒙活動を幅広く行ってまいります。

清風会グループでは医療事業において身体合併症など内科、外科、整形機能を併せ持つ精神科病院主体の「ホスピタル坂東」をはじめ、介護保険施設「老人保健施設寿桂苑」、生活訓練施設「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療・介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。また、医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



【多くの方々に参加いただきました】



【講師とのディスカッションの様子】